

地域再生とまちづくり

〈第14回〉

各都市が目指すものは

岩美町は、鳥取県の北東端に位置する。海岸近くを東西にJR山陰本線が走り、町内にJR大岩、岩美、東浜の3

暮らしやすさ上位

15年12月、NHK「クロウズアップ現代」で09年から14年までの県外からの移住者数が、鳥取県は「4344人」と全国1位であると取り上げ

る。近時、鳥取県、兵庫県北部、京都府北部に及び海岸地区がユネスコの

鳥取県岩美町・住みたい田舎全国総合1位に

られた。そして「暮らしやすさ」で鳥取県が種々の指標で全国上位にランクされている。また、岩美町は、大都市での移住相談会などのイベントに力を入れており、田舎暮らしに関する雑誌の中で、住みたい田舎として全国総合第1位としてラ



ユネスコのジオパークに認定されて注目を集める山陰海岸（上、下とも）



（病院、JR駅、役場、学校、スパーなど）の集約。

町でも同様である。住みやすい、魅力ある地域とし、外部からの移住者を増やすとともに、それ以上に大切なのが、現在、住んでいる人が外部に転出しないようにすること。また、かつて住んでいた人たちが戻ってきたくなるような魅力ある地域とすることが大切である。

14年度38人、15年度122人と増加傾向にある。

こうした中、17年3月にデビューする豪華寝台列車「トワイライトエクスプレス瑞風」の立ち寄り駅にJR東浜駅が選ばれた。同駅には週1回、3時間45分間停車するが、年間1500人の乗客が見込まれている。町では地引き網などの体験を楽しむことができ、体験型観光メニューの整備に取り組んでいる。また乗客向けの食事を提供するレストランを整備し、一般観光客や鉄道ファンなど多くの誘客を見込んでいる。

役場内に地域創生室という独自の部署を設置し、移住定住支援、移住者ための空き家活用の充実に力を入れていること

のほか、次の点が挙げられる。①海の幸など新鮮な食材、②海が近く、海の好きな人には最高、③子育て・教育支援の充実、④県庁所在地（鳥取市）への接近性、⑤町内中心部への利便施設

のほか、次の点が挙げられる。①海の幸など新鮮な食材、②海が近く、海の好きな人には最高、③子育て・教育支援の充実、④県庁所在地（鳥取市）への接近性、⑤町内中心部への利便施設

若い人が住み続けるためには、雇用の場が必要であり、どのようにして雇用の場を確保すべきか。現在では企業誘致は難しく、従来の制度の枠組みのなかでの創意工夫による地方創生には限界があると感じる。地方にとって、日本にとって、厳しい状況が続くなか、地方における若い人の定住確保は、日本全体で抜本的に考えていかなければならない重要課題だと思ふ。

雇用の場どう確保

全国の地方都市では依然として人口流出が多く、人口減少傾向が継続しており、岩美

独自の移住定住支援 体験型観光メニューも整備

17年3月にデビューする豪華寝台列車「トワイライトエクスプレス瑞風」の立ち寄り駅に選ばれたJR東浜駅



東浜駅